

旅館における外国人観光客受入促進セミナー

平成30年、訪日外国人客数は過去最高の3,119万人を記録するなど、インバウンド観光は拡大を続けております。こうした中、旅館については、小規模の事業者が多く稼働率や収益力の向上に余地が残されていると言われております。とりわけ旅館には、成長する宿泊需要に応えるのみならず、和室での宿泊体験を通じ、日本文化を感じていただく観点からも、その役割には大きなものがございます。

京都市では、旅館の魅力発信と利用促進につながる取組を推進しており、このたび、旅館・ホテル業をはじめとする観光関連事業者の皆様を対象に、外国人観光客受入強化を目的としたセミナーを下記のとおり開催します。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

日時 2019年3月18日(月) 14:00~16:30 (開場 13:45)
会場 京都ホテルオークラ 3階「光舞」(京都市役所前駅直結)

嵐山辨慶におけるIT活用事例・労働生産性の向上事例

講師：磯橋 輝彦氏

株式会社 嵐山辨慶 代表取締役社長

本年で創業50年を迎える嵐山辨慶三代目当主。大阪学院大学商学部卒業後、東京リコー株式会社で東京にて営業職。実家の株式会社嵐山辨慶入社後専務取締役を経て2015年より現職。
 東京オリンピック開催決定後インバウンドの可能性を感じ始め、2016年よりインバウンドに本格的に取組む。
 京都府生活衛生同業組合青年部会部長を2015・2016年歴任。



訪日外国人向け体験予約サイト「Voyagin」における予約データから読み解く“欧米豪×個人旅行者”の実態とニーズ

講師：宮崎 有生氏

株式会社 Voyagin 執行役員

慶應義塾大学卒。リーマン・ブラザーズ証券株式会社を経て、株式会社リヴァンプで経営・業務改革事業や投資先事業会社の経営に関与。2016年に株式会社 Voyagin に入社。事業開発部長として事業開発の責任者として従事した後、2019年より執行役員として、営業・パートナーシップ・新規事業を統括。

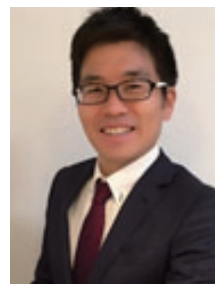


改正入管法について

講師：田口 壮一氏

観光庁 観光産業課 観光人材政策室 課長補佐

今般の改正入管法は、生産性向上や国内人材の確保を行ってもなお人手不足となる分野を対象として、一定の知識技能を有する外国人材を即戦力として受け入れるものです。受入企業においては、生産性向上や人材確保の取組みをしっかりと行うとともに、外国人材の受入れ環境の整備(生活の支援、日本人との交流の促進、キャリアパスの構築)を行うことにより、職場の魅力を高め、厳しい競争環境を乗り越えて頂きたいと考えています。



参加対象者 旅館・ホテル業をはじめとする市内観光関連事業者等
 参加費 無料
 定員 50名程度(事前申込制・先着順)
 参加申込み **3月14日(木)まで**にお申し込みください。



参加申込QRコード

**お申込み
お問合せ**

公益社団法人 京都市観光協会 担当:桑田 TEL:075-213-0070(平日9:00~17:00)
 FAX:075-213-1011 E-mail: join@kyokanko.or.jp

主催：京都市

共催：(公社)京都市観光協会、(公財)京都文化交流コンベンションビューロー
 協力：京都府旅館ホテル生活衛生同業組合

旅館における外国人観光客受入促進セミナー

参加申込書

事業者名
団体名

担当者
氏名

所属
役職名

E-mail
アドレス

電話番号

FAX 番号

参加者
氏名

所属
役職名

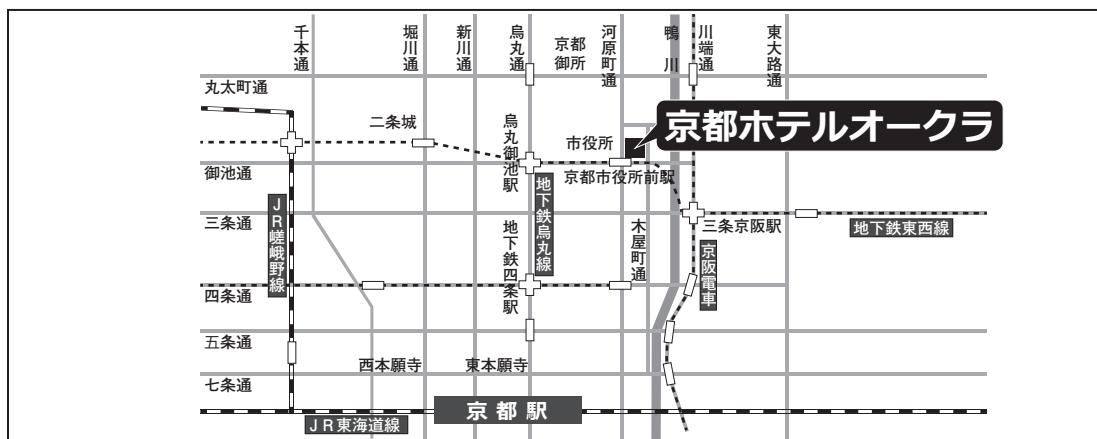
参加者
氏名

所属
役職名

参加者
氏名

所属
役職名

日時: 2019年3月18日(月) 14:00 ~ 16:30 / 場所: 京都ホテルオークラ 3階「光舞」



申込み・問合せ 公益社団法人 京都市観光協会 桑田 (TEL 075-213-0070)
FAX:075-213-1011 E-mail: join@kyokanko.or.jp